

令和8年度 南区特色ある区づくり予算 委員提案一覧  
(区役所企画事業・区自治協議会提案事業)

| 番号 | 区分<br>(企画・提案)       | 提案委員名 | 事業名・テーマ                                          | 事業目的                                                                                                       | 事業概要・ご意見                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 担当部会 |
|----|---------------------|-------|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1  | 企画                  | 織田 絹子 | 「夏休み宿題見守り事業」を各小学校区単位で実施                          | ・大勢で学習、遊ぶ。異年齢の児童が交流して、「集う楽しさ」を実感させることで、長期休み中もつながりを持続。休み明けの「登校しぶり」を抑止。<br>・「こどもは地域の中で育つ」「地域の宝」「地域の関わりを生み出す」 | ・第2部会では、第9期から今期まで3年かけて、「夏休み宿題見守り事業」を実施することで、きっかけづくりをしてきました。<br>・参加希望者は年々増加し、好評を得ています。参加児童の感想にも「楽しかった」「来年も来たい」との声が多数寄せられ、見守りボランティアを務めてくださった保護者からも「大変良い企画」との声をいただき、さらに「開催日数の増」「各小学校区での実施を」とのご要望も頂いております。<br>・小学校区ごとに実施するには、第2部会の事業としては無理があると思われます。<br>・また、小学校ごとにそれぞれの地域の事情が異なるため、一律の展開は難しく、学校が望む形での実施が効果的と思われます。<br>・区の事業として「未来創造教室」のように、各学校独自の企画による実施が可能となるような仕組みが良いのではと考えました。<br>・実施にあたっては、コーディネーターさんの関わりにより、地域からの見守りボランティアを募集したり、中学生・高校生にも見守りボランティアとしての参加を呼びかけるなど、地域にあった展開が予想されます。 | 第2部会 |
| 2  | 企画                  | 大井 淳  | 南区の部活動地域展開についての現状と課題                             | 部活動の地域展開の現状と課題を抽出し、区と協働で解決していく                                                                             | 部活動の地域展開が進む中、新潟市の中でも南区は早くからクラブチームが立ち上がり、既存の部活動の受け皿として活動されています。今後の新潟市の方向性に対応すべく、現状把握と課題解決するための仕組み作りが必要だと考えます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 第2部会 |
| 3  | 企画                  | 風間 哲也 | 各地区で行なわれているスポ少大会の取材、紹介と補助                        | 各地区で単独で大会を開催しているのを、取材・ホームページ等で紹介し、クラウドファンディング等で運営費を助成                                                      | 例えば軟式野球では月潟の若獅子、大鷲の大鷲近郷、根岸の佐藤克己旗が行なわれていますが、各チームからの参加費及び地域の会社等からの協賛金で運営している状態です。補助来きませんか！                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 第3部会 |
| 4  | 判断がつきかねますので空欄と致します。 | 本永 美雪 | 南区における「ともにプロジェクト」の促進                             | 区において「ともにプロジェクト」というものがあること自体を知ってもらうこと。高齢者や障がい者、妊婦やこども等弱者に対しての意識改革を考えたい。                                    | 特養や障がい者向け作業所の送迎バス、また、グループホーム等健常者の方にとっては面倒事と思われるようです。送迎バスの利用場所（乗降時）や徘徊に対する無理解からくる苦情等、ここ数年障がい者を抱えながら介護をしてきて強く感じるようになりました。<br>老いるとは・・・障がいとは・・・妊娠とは・・・難しいとは思いますが、何か体験して理解を得られるような事業ができたらと思います。<br>因みに障がい者については、キャラバン隊「ぶりっじ」という知的障がい者を知ってもらうグループの公演や、段ボール市民劇団による参加型演劇ワークショップがあります。                                                                                                                                                                                                       | 第2部会 |
| 5  | 提案                  | 西山 ゆき | 避難所運営における初動マニュアルのフロー化                            | 災害時の避難所運営の初動手順を可視化し混乱を抑え、スムーズな運営を目指す                                                                       | 避難所に行政職員や施設管理者などの担当者が不在の場合でも、誰もが落ち着いて行動できるようにするには、初動フローは平時から目につく所に貼り出し、日常的に確認したり、訓練で活用し、みんなで共有する事が有効であるという事を併せて啓発したい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 第1部会 |
| 6  | 提案                  | 大関 五月 | 宿題見守り事業を南区内全域で                                   | 自治協第2部会で取り組んでいる宿題見守り事業は素晴らしい活動なのですが、白根中心に行われていることが残念です。区内11の小学校の児童みんなに活用してもらいたいです。                         | 親世代はもちろん、祖父母世代も今は働く時代で、宿題見守り事業を行う白根中心部には行きたくても行けないこどもがたくさんいると思います。<br>区バスやスクールバスなどを使って、各地域を回り、希望する児童を受け入れられるようにしていただけたらありがたいです。（開催場所を多くするとか）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 第2部会 |
| 7  | 提案                  | 織田 絹子 | こども達が学ぶことや挑戦することの楽しさをもっと味わえるようにする為に大人は何ができるか考えたい | こども達の「知りたい」「わかるようになりたい」「やってみたい」「できるようにになりたい」に応えられる学習環境を整える                                                 | ・～しなくてはいけない。～すべき。～はやってはいけない。～するのは不可能。が多すぎる環境にこども達を閉じ込めてはいけな<br>いでしょうか？<br>・こどもの力ではどうしようもないことを諦めさせてしまう前に、大人の知恵と力で、なんとか道を拓いてあげることはい<br>けないか。<br>・これからの未来を創るこども達が、生き生きとこども時代を満喫できるように、皆で考えて少しずつでも実行していきたいと思<br>います。                                                                                                                                                                                                                                                                    | 第2部会 |
| 8  | 提案                  | 星野 誠  | コミュ協対抗フロアカーリング大会                                 | フロアカーリング(スポーツ)を通してコミュ協内の年齢関係なく交流、親睦を深める                                                                    | ・白根カルチャーセンター、メインフロアを1日貸しきり、トーナメント戦で順位を決める。<br>・終了後、懇談会も実施する。<br>区民どうしの交流を多くしていくべきと思いました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 第3部会 |

第1部会所管分野：公共交通、防犯、防災、環境、建設、都市計画  
第2部会所管分野：健康・医療、福祉、教育、地域、男女共同参画  
第3部会所管分野：産業、観光、文化・スポーツ